

長原小 PTA 広報誌 「実況中継」

【No.3】R7.8.26

夏休みが終わりました。毎年思いますが、あっという間です、みなさんはいかがでしたか？

すいぶん前に感じます、7/26（土）、PTA サマフェス。大盛況で、子ども大人問わず、本当にたくさんの方が参加してくれました。もうそれがすべてという感じがします。大成功でした！

まずは前日準備。当日参加が可能な役員さんをそれぞれの教室会場に振り分け、「ここはお任せします」といった感じで準備を始めていきました。この日はどなたも、きびきびと動き、それから黙々と作業も行うといった様子。「さすが、みなさんパワーあるな～」という感じです。また、“当日参加は難しいが前日は大丈夫”という役員さんもいらっしゃり、いろんな形でサマフェスを支えてくれています。

役員さんの子どもたちも何人かいましたが、みんな大活躍。ヨーヨーに水と空気を必死に入れ、がんばってくれました（ただ後半は半分、“一日早い水かけ祭り”になっていました（笑））。PM7:00 に集まり 30 分終了の目標は果たせませんでしたが、あっという間に時間が過ぎていきました。さああとは、当日を残すのみです！

さて当日。少し早めに集まって準備を行い、4:30 の開始を待ちます。4:15 頃、何人か子どもたちが来てくれ少しほっとしましたが、4:30 の時点ではまだそこまでの人数ではなく、少し不安が。でもそんな不安はすぐに吹き飛び、最終的には 60 名以上の児童、10 名以上の中学生の参加がありました。それから、サポーターの方、地域の方、教職員のみなさんといった、たくさんの大。正確な数はわかりませんが、全部で 150 人くらいはいたでしょうか？

まず子どもたちの心をつかんだのは地域の方が用意してくださったソフトクリームです。給食室前で受け取る形ですが、池の方からずっと長蛇の列に。子どもたちは、溶けたクリームで腕まで白くしながら、嬉しそうに食べていました。ソフトクリームって気分が上がりますね。夏祭り感が出る。地域のみなさん、ありがとうございました。

全 2 時間の前半は、2 階教室でのゲーム大会です。5:00 頃からはずいぶん涼しくなりましたが（日中はやはり、すごい暑さでした）、やはり冷房の効いた部屋に入ると“ほっと”します。生き返る思いです。

3 教室に分かれてのゲーム大会。謎解き、手押し相撲、片足バランス立ち、宝探し、コイン落とし、ヨーヨーすくい、スーパーボールすくい。楽しそうな子どもたち、またそれを見守る大人たち。とってもあたたかい空気が流れています。未就学のお子さんが、桶いっぱいのシュレッダーごみに手を入れお宝を探す、とってもかわいい姿。手押し相撲を先生とする子どもの姿、こんなこと、普段なかなかできません。“ポイ（金魚すくいで使う紙を貼ったあれです）”が少々破れても、あきらめずスーパーボールをすくう姿、カップいっぱい 30 個程とっている 6 年生もいました。

後半の水かけまつりはもうとにかくみんな楽しそう。水鉄砲、バケツ、ホース、いろんなものを使ってとにかく水をかけまくる。狙われがちな先生たちは特にびしょびしょ。1 時間、ただただ水をかけるだけですが、みんなほんとに楽しそう。普段なら遠慮をする場面でも、水をかけるという“仲立ち”があれば、その距離を縮めることだってできます。子どもたちの満面の笑顔を見て、「ほんとにやってよかったな」と感じました。

「実施するかどうか？」、その話し合いから始まった今回のサマフェス。参加経験はあっても、運営サイドは分からぬ役員さんもたくさんいらっしゃいました。でもそんな中、話し合い、“対話”していくことを通し、一つ一つ細かいことを形にしていきました。そんな過程を思うと、このような感じで、“手作り”で、「こんなすてきなイベントができるんだなあ」と、感慨深いものがあります。

「無理なく・楽しく」が今年のテーマですが、今年初めてのビックイベント。実際には役員のみなさんにもご苦労があったことと思います。本当にありがとうございます、お疲れさまでした。でも今回のイベントを通し、学べたことも多いのではないでしょうか。

また今回は、当日ボランティアをたくさんの方の存在は、とっても重要。今後の PTA 活動の“鍵”にもなるものです。ありがとうございます。

他にも、目に見える形ではなくても、様々な形でこのイベントを支えた方がたくさんいらっしゃると思います。安全面など、よりよいものを目指すうえで課題もまだまだありますが、お陰様で思い出に残る笑顔あふれるサマフェスを、みんなで「つくる」ことができました。みなさんありがとうございました。

次は PTA3 小スポーツ大会、11/30（日）。“キンボール”というスポーツです。どんなスポーツなんでしょうか？ 乞うご期待！

